世界の気候と文化

名前

問1　ロシアの広大な国土に見られる自然環境と植生について述べた文として、タイガの特色を正しく説明しているものを選びなさい。（2023年 秋田県公立入試 類似）

1. 冬の厳しい寒さに耐えられるマツやモミなどの針葉樹が広がっている。
2. 乾燥した気候に適応した、短い草が生える広大な草原地帯が続いている。
3. 一年中氷に覆われ、夏の間だけ地衣類やコケ類が生育する荒原となっている。
4. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んな硬葉樹林となっている。

問2　アラビア半島周辺や、サハラ砂漠周辺に位置するトンブクトゥといった都市を含む地域において、歴史的に共通して広く信仰されている宗教の名称として最も適切なものを選びなさい。（2020年 福島県公立入試 類似）

1. キリスト教
2. ユダヤ教
3. イスラム教
4. ヒンドゥー教

問3　熱帯の気候のうち、バンコクのように「一年中気温が高い」という条件に加え、「季節風などの影響で雨季と乾季がはっきりと分かれる」という特徴を持つ気候帯を何と呼びますか。（2022年 新潟県公立入試 類似）

1. サバナ気候
2. 熱帯雨林気候
3. 地中海性気候
4. 温暖湿潤気候

問4　世界のエネルギー事情に関連して、各国の地理的条件と発電エネルギー源の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2026年 高知県公立入試 類似）

1. オランダでは、海沿いの強い風が吹く地理的条件を活かし、風力発電が17.6パーセントを占めるなど他国に比べて高い割合となっている。
2. 日本や韓国のような資源の乏しい国々では、地理的条件に関わらずブラジルと同様に水力発電を最も主要なエネルギー源としている。
3. オランダでは、国土の多くが平坦で水路が多いことを活かし、水力発電が電力供給の約6割を占める世界最大の水力発電国となっている。
4. ブラジルでは、広大な土地と安定した地質を活かして原子力発電の建設を進めており、水力発電を上回る主要な電源となっている。

問5　ユーラシア大陸北部や北アメリカ北部の高緯度地域に広がり、冬の寒さが極めて厳しく長い一方で、夏はある程度気温が上がる気候の名称と、そこに広がる植生の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2025年 岩手県公立入試 類似）

1. 温帯 ― ぶどうやオリーブが見られる地中海性植生
2. 冷帯（亜寒帯） ― タイガと呼ばれる針葉樹林
3. 寒帯 ― 草やこけ類を中心とするツンドラ植生
4. 熱帯 ― 熱帯雨林と呼ばれる常緑広葉樹林

問6　世界の宗教分布に関する統計資料において、ロシア全域や東ヨーロッパ、バルカン諸国が同一の宗教分布域として示されている場合、その地域で共通して信仰されているキリスト教の宗派について、正しい説明はどれですか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）

1. 東ローマ帝国の文化を継承し、ロシアやギリシャなどで厚く信仰されている正教会である。
2. 北ヨーロッパやアメリカなどで多く信仰され、個人の信仰を重視するプロテスタントである。
3. イタリアやフランスなど、南ヨーロッパを中心に発展したカトリックである。
4. 中東や北アフリカを中心に広がり、中央アジアでも信仰されているイスラム教である。

問7　熱帯や亜熱帯地域において、かつての植民地支配を背景に開かれた大規模農園のことを何と呼びますか。茶やコーヒー、天然ゴムなどの特定の作物を、広大な土地で輸出用に単一栽培する形態を指します。（2026年 千葉県公立入試 類似）

1. 混合農業
2. 放牧
3. 自給的農業
4. プランテーション

問8　ある地点の1月から12月までの月別平均気温を記録した統計において、折れ線グラフが年間を通じて25度から27度の範囲をほぼ水平に推移していることが確認されました。この地域の気温の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2015年 岡山県公立入試 類似）

1. 気温の年較差が大きく、冬の寒さが非常に厳しい。
2. 気温の年較差が小さく、四季の変化がほとんどない。
3. 夏と冬で気温の差が激しく、降水量によって季節が決まる。
4. 高緯度地域に位置するため、年間を通じて気温が低い。

問9　北アフリカのエジプト付近に見られる、年間の気温が20度から30度前後と高く、すべての月の降水量がほぼ0mmである地域について、その気候と植生の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）

1. 短い雨季があるため、丈の短い草が広がるステップ気候
2. 夏に乾燥し冬に雨が多いため、オリーブなどの硬葉樹が育つ地中海性気候
3. 一年中気温が高く雨が多いため、多種多様な樹木が密生する熱帯雨林気候
4. 降水量が極めて少ないため、植物がほとんど育たない砂漠気候

問10　世界の住居はその土地の自然環境に合わせて工夫されています。高温多湿な気候の地域と、地下に永久凍土が広がる地域の両方で見られる「高床住居」の説明として、適切なものはどれですか。（2016年 鳥取県公立入試 類似）

1. 高温多湿な地域では通風を確保するために、永久凍土地帯では建物の熱による地盤融解を防ぐために採用されている。
2. 高温多湿な地域では日差しの照り返しを防ぐために、永久凍土地帯では強風による建物の倒壊を防ぐために採用されている。
3. 高温多湿な地域では害獣の侵入を防ぐために、永久凍土地帯では積雪で出入り口がふさがるのを防ぐために採用されている。
4. 高温多湿な地域では高潮の被害を避けるために、永久凍土地帯では地面からの冷気を遮断するために採用されている。

問11　ある都市の気候統計において、月平均気温が一年中25度から30度の間で推移しており、5月から10月にかけて降水量が集中する一方で、11月から4月は極端に降水量が少なくなっています。このような気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）

1. 夏は高温で乾燥し、冬に一定の降水が見られる。
2. 季節による気温の変化が大きく、一年を通して一定の降水がある。
3. 一年を通して降水量が多く、密林が形成される。
4. 雨季と乾季がはっきり分かれており、疎林と草原が広がる。

問12　経済活動の拡大に伴い、大気中の温室効果ガスの濃度が高まることで生じる「地球温暖化」がもたらす影響として、世界各地の低地や島国で最も懸念されている状況はどれですか。（2020年 茨城県公立入試 類似）

1. 有害な紫外線が地表に直接届くようになり、皮膚がんなどの健康被害が増える現象
2. 大雨によって土壌の塩分が流され、農作物が育たなくなる現象
3. 海面上昇による浸水や、国土そのものの消失
4. 過放牧や森林伐採が原因で、土地が乾燥し砂漠化が広がる現象

問13　世界の諸地域では、宗教が人々の食文化や産業に大きな影響を与えています。アルジェリアなどの国々において、教義上の理由から「豚を飼育すること」や「豚肉を食べること」が禁忌とされている宗教の名称を答えなさい。（2017年 富山県公立入試 類似）

1. キリスト教
2. イスラム教
3. ヒンドゥー教
4. 仏教

答え合わせ・解説

問1	答え 1 冬の厳しい寒さに耐えられるマツやモミなどの針葉樹が広がっている。	冷帯（亜寒帯）は、短い夏と非常に寒さの厳しい冬が特徴です。このような気候条件では、広葉樹よりも寒さに強い針葉樹が育ちやすく、シベリアから北ヨーロッパ、北アメリカ北部にかけて広大な針葉樹林帯が形成されます。なお、短い草の草原はステップ、苔などの地衣類が見られるのはツンドラ、オリーブなどは地中海性気候の植生です。
問2	答え 3 イスラム教	アラビア半島で成立したイスラム教は、商業活動などを通じてサハラ砂漠を越えたアフリカ大陸北部へも伝わりました。トンブクトゥはかつてイスラム学問の中心地として栄えた歴史を持ち、現代でもこの地域ではイスラム教が文化や社会の基盤となっています。
問3	答え 1 サバナ気候	熱帯は大きく二つに分類されます。一年中高温多雨なのが「熱帯雨林気候」であるのに対し、バンコクのように気温が高い状態は続くものの、降水量の多い雨季と極端に少ない乾季が明確に分かれる気候は「サバナ気候」と呼ばれます。
問4	答え 1 オランダでは、海沿いの強い風が吹く地理的条件を活かし、風力発電が17.6パーセントを占めるなど他国に比べて高い割合となっている。	発電エネルギー源の構成（エネルギーミックス）は、各国の地形や気候などの地理的条件に大きく左右されます。オランダは北海からの強い風を利用できるため風力発電が盛んです。一方、ブラジルは豊かな水資源を背景に水力発電が約63パーセントと主流であり、原子力や火力が筆頭となっているわけではありません。
問5	答え 2 冷帯（亜寒帯） ー タイガと呼ばれる針葉樹林	冬の寒さが厳しく長い一方で、夏はある程度気温が上がる気候は冷帯（亜寒帯）に分類されます。この地域にはタイガと呼ばれる広大な針葉樹林が広がっています。
問6	答え 1 東ローマ帝国の文化を継承し、ロシアやギリシャなどで厚く信仰されている正教会である。	正教会は、歴史的にコンスタンティノープル（現在のイスタンブール）を首都とした東ローマ帝国の影響を強く受けています。この影響から、キリル文字を使用するロシアやウクライナ、南方のギリシャやバルカン半島諸国へと広がりました。カトリックが主にラテン系の南ヨーロッパ、プロテスタントがゲルマン系の西・北ヨーロッパで多いことと対比して理解することが重要です。
問7	答え 4 プランテーション	このような農園は、かつてヨーロッパ諸国が植民地を支配していた時代に、本国へ輸出する原料や商品作物を大量に生産するために作られました。熱帯の気候を利用し、安価な労働力と大規模な資本を投入して、特定の作物のみを栽培（モノカルチャー）するのが特徴です。
問8	答え 2 気温の年較差が小さく、四季の変化がほとんどない。	月別平均気温の推移が水平に近いということは、月ごとの気温差がほとんどないことを意味します。このような状態を「年較差が小さい」と表現します。赤道に近い熱帯収束帯の影響を受ける地域では、日本のような明確な四季（春夏秋冬）による気温の変化は見られず、一年中が「夏」のような気候となります。
問9	答え 4 降水量が極めて少ないため、植物がほとんど育たない砂漠気候	年間を通じて降水量がほぼ0mmという極端な乾燥状態は、乾燥帯の中でも砂漠気候の典型的な特徴です。植物の生育には一定以上の水分が必要ですが、この気候区では降水量が極めて少ないために植物がほとんど育たず、砂や岩石に覆われた景観となります。わずかに草が生えるステップ気候とは、雨季の有無によって区別されます。
問10	答え 1 高温多湿な地域では通風を確保するために、永久凍土地帯では建物の熱による地盤融解を防ぐために採用されている。	高床住居は、地域ごとに異なる目的で発達しました。東南アジアやオセアニアなどの高温多湿な環境では、床を高くすることで風通しを良くし、湿気や暑さを防ぐ役割があります。これに対し、シベリアなどの永久凍土地帯では、室内の熱が地面に伝わると凍土が融けて地盤が不安定になるため、空間を設けて熱を逃がす必要があります。単なる形状の暗記ではなく、それぞれの環境に応じた合理的な理由を理解することが重要です。
問11	答え 4 雨季と乾季がはっきり分かれており、疎林と草原が広がる。	一年中気温が高いというデータから熱帯であることが判断でき、さらに降水量が特定の時期に集中し、別の時期に極端に少なくなるという記述は、サバナ気候特有の「雨季」と「乾季」の存在を示しています。この気候下では、樹木がまばらに生える「疎林」と長い草の「草原」が組み合わさった景色が特徴となります。
問12	答え 3 海面上昇による浸水や、国土そのものの消失	地球温暖化の影響で最も深刻な問題の一つが海面上昇です。ベネチアのような歴史的な都市や、南太平洋の島国ツバルなどは、わずかな海面の上昇でも街が冠水したり、居住可能な土地が失われたりする危機に直面しています。これは二酸化炭素などの温室効果ガス削減が世界共通の課題となっている主要な理由です。
問13	答え 2 イスラム教	北アフリカや西アジアの国々で広く信仰されているイスラム教では、聖典コーランに基づき、特定の食べ物を口にすることが禁じられています。豚はその代表例であり、不浄な動物として食用が禁じられているため、これらの宗教が浸透している地域では豚肉を扱う料理店や豚の飼育農家がほとんど見られないという文化的な特色があります。ヒンドゥー教では牛が神聖視され食肉が制限されることがありますが、アルジェリアの文脈ではイスラム教の影響を考えるのが適切です。

世界の気候と文化

名前

問1　世界の主要な五つの気候帯のうち、四季の変化が明瞭で、人間が住むのに適した比較的温暖な地域を指す名称として正しいものはどれですか。（2022年 徳島県公立入試 類似）

1. 冷帯（亜寒帯）
2. 乾燥帯
3. 温帯
4. 熱帯

問2　月平均気温が7月に最も低くなり、1月前後に最も高くなるという特徴を持ち、かつ降水量が年間を通じて各月100ミリ前後で安定している地域の気候の説明として、最も適切なものはどれですか。（2018年 静岡県公立入試 類似）

1. 南回帰線付近の砂漠地帯に位置し、気温は高いが降水量が極めて少ない地域である。
2. 北半球の西岸海洋性気候に属し、暖流の影響で冬も比較的温暖な地域である。
3. 南半球の中緯度帯に位置し、一年を通じて規則的な降水が見られる温帯の地域である。
4. 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、夏に降水量が集中する熱帯の地域である。

問3　北極圏などの高緯度地域における自然環境と人々の生活の特色について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2022年 埼玉県公立入試 類似）

1. 季節風（モンスーン）の影響を強く受けるため、夏は高温多湿になり、冬の移動には主にラクダが利用される。
2. 日照時間の変化がほとんどないため、伝統的な犬ぞりが現在でも唯一の移動手段として厳格に守られている。
3. 夏季には太陽が沈まない白夜が見られるなど、低緯度地域に比べて季節による日照時間の変化が極めて大きい。
4. 一年を通じて温暖であり、午後に激しい雨を伴うスコールが発生するため、移動には小型のボートが多用される。

問4　ある地域の住居の特徴を調べたところ、「スコールなどの激しい雨を素早く流すための急勾配の屋根」と「地面から数メートルの空間を空けた高床式の構造」が見られました。この地域における気候の特色と住居の工夫の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2026年 福岡県公立入試 類似）

1. 夏と冬の気温差が激しいため、厚い壁で外気を遮断し室温を一定に保つ工夫
2. 年間を通じて高温多湿であるため、激しい雨を流しつつ通風を確保する工夫
3. 降水量が極端に少ないため、貴重な雨水を屋根で集めて地下に貯める工夫
4. 一年中気温が低く地面が凍結しているため、建物の熱で地盤が緩まないようにする工夫

問5　東南アジアに位置するインドネシアは、世界で最も多くの信者を抱える国として知られています。この国で最も広く信仰されている宗教に関連する記述として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2019年 佐賀県公立入試 類似）

1. 生まれ変わりを信じ、ガンジス川での沐浴を聖なる儀式としている。
2. ラマダンと呼ばれる時期には、日中の飲食を断つ生活を送る。
3. クリスマスやイースターといった行事を、国の最も重要な祝祭日としている。
4. 殺生を禁じ、すべての生命を慈しむために肉食を一切行わない。

問6　アメリカ合衆国などの新大陸で行われている、小麦やトウモロコシなどの大規模な生産体制を説明した用語として、最も適切なものはどれですか。（2020年 兵庫県公立入試 類似）

1. 企業的な農業
2. 集約的な農業
3. 自給的な農業
4. 焼畑農業

問7　ユーラシア大陸の気候分布を模式的に示した際、緯度40度付近にある高山気候の北側に位置し、さらに北にある緯度60度付近の冷帯（亜寒帯）よりも南側に広がる気候帯に見られる特徴として、最も適切なものはどれですか。（2022年 和歌山県公立入試 類似）

1. 一年中気温が低く、地中の永久凍土が夏にだけ溶けて苔類が生える。
2. 一年を通じて温暖で、落葉広葉樹の森林が広がっている。
3. 降水量が極めて少なく、広大な砂漠やステップが分布している。
4. 冬の寒さが厳しく、タイガと呼ばれる針葉樹林が広がっている。

問8　アフリカ大陸や南アメリカ大陸の赤道付近に広がる地域において、一年のうちで雨の多い時期（雨季）と、雨が極端に少なくなる時期（乾季）がはっきりと分かれている気候帯を何と呼びますか。最も適切な名称を選択してください。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

1. サバナ気候
2. 砂漠気候
3. 地中海性気候
4. 熱帯雨林気候

問9　南アメリカのアマゾン川流域などで行われている伝統的な農業について、木々を焼き払う目的と、その地域で現在発生している問題の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）

1. 家畜を放牧するための広大な草地を作るためだが、近年は地下水の過剰なくみ上げによる枯渇が問題となっている。
2. 収穫した作物を乾燥させるための熱源を得るためだが、近年は排気ガスによる大気汚染が問題となっている。
3. 木を焼いた後の灰を肥料として利用するためだが、近年は大規模な開発によって森林減少が進んでいる。
4. 乾燥した土地に水を引くための水路を確保するためだが、近年は土壌の塩類集積が問題となっている。

問10　年間を通じて気温が20度から35度という非常に高い水準にある一方で、1年間のどの月においても降水量が極めて少なく、ほぼゼロに近い状態が続く地域の気候帯として、最も適切な名称を選択してください。（2020年 鳥取県公立入試 類似）

1. 温帯
2. 乾燥帯
3. 寒帯
4. 熱帯

問11　唯一神アッラーを信仰し、聖典である「コーラン」に従って生活を送る宗教について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）

1. 特定の神を持たず、修行を通じて心の安らぎを得ることを目的とし、東南アジアの大陸部で広く信仰されている。
2. 牛を神聖な動物として大切にするため牛肉を食べず、カーストと呼ばれる身分制度の歴史的影響が残っている。
3. 1日5回の礼拝を行い、断食の月には日中の飲食を控えるなど、宗教が生活の規範となっている。
4. 神の愛と隣人愛を説き、日曜日には教会で礼拝を行い、パンとワインを用いた儀式を大切にしている。

問12　中央アジアに位置するウズベキスタンのタシケント付近では、最も暑い月の平均気温が約28度、最も寒い月の平均気温が2度前後となります。降水量の推移を見ると、12月から4月にかけては毎月40mmから60mm程度のまとまった降水がありますが、7月や8月はほぼ0mmという極端な乾燥を示します。このような降水パターンを持つ地域の気候的特徴として、最も適切なものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

1. 赤道低圧帯の影響を一年中受けるため、季節を問わず高温多雨となる。
2. 最寒月の平均気温がマイナス3度を下回り、夏季にのみわずかな降水がある。
3. 夏季は亜熱帯高圧帯の影響を受けて極端に乾燥し、冬季から春季にかけて一定の降水が見られる。
4. 夏季は海からの湿ったモンスーンの影響で降水量が多くなり、冬季に乾燥する。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 温帯	温帯は中緯度付近に広がる気候帯で、季節による気温の変化がはっきりしていることが最大の特徴です。日本の大部分もこの気候帯に含まれており、適度な降水量があることから農業が盛んで、多くの人口が集中しています。一方、熱帯は一年中気温が高く、冷帯は冬の寒さが厳しいという特徴があります。
問2	答え 3 南半球の中緯度帯に位置し、一年を通じて規則的な降水が見られる温帯の地域である。	気温の曲線が7月に下がることから南半球であることが特定でき、さらに最低気温が10度程度、最高気温が20度程度という数値から、極端な寒冷地や酷暑地ではない温帯であることが読み取れます。降水量が特定の時期に偏らず、各月100ミリ前後で一定しているという記述は、乾季のない安定した気候を示しています。
問3	答え 3 夏季には太陽が沈まない白夜が見られるなど、低緯度地域に比べて季節による日照時間の変化が極めて大きい。	高緯度地域は低緯度（赤道付近）に比べて、季節による太陽の高さや日照時間の変動が激しいという特徴があります。夏には白夜、冬には太陽が昇らない極夜といった極端な環境が見られます。これに合わせて、雪上や氷上を効率よく移動できるスノーモービルが導入されるなど、厳しい自然条件に対応した独自の生活文化が形成されています。熱帯で見られるスコールや、東アジアなどで顕著なモンスーンの影響は受けません。
問4	答え 2 年間を通じて高温多湿であるため、激しい雨を流しつつ通風を確保する工夫	熱帯雨林気候では、午後に「スコール」と呼ばれる激しい雨が降るため、屋根には雨水がたまらないよう急な傾斜がつけられています。また、常に気温が高く湿気が多いため、高床構造にして風通しを良くすることで、日本の夏以上に厳しい蒸し暑さに対応した住環境を作り出しています。これらは現地の自然環境に適応した機能的な建築様式といえます。
問5	答え 2 ラマダンと呼ばれる時期には、日中の飲食を断つ生活を送る。	インドネシアは、世界最大のイスラム教徒（ムスリム）人口を持つ国です。イスラム教の暦における第9月（ラマダン）には、日の出から日没まで一切の飲食を断つ「断食」が行われ、信仰心を高めるとともに貧しい人々の苦しみを分かち合います。
問6	答え 1 企業的な農業	広大な土地において、大型の農業機械や高度な資本を投入し、少ない労働力で効率よく輸出用の作物を生産する形態を企業的な農業と呼びます。これに対し、アジアの稲作で見られるような、限られた土地に多くの労働力を投入する形態は集約的な農業と呼ばれ、対照的な特徴を持っています。
問7	答え 3 降水量が極めて少なく、広大な砂漠やステップが分布している。	大陸内部の緯度40度から60度の間には、海からの湿った空気が届きにくい影響で、乾燥帯が形成される場所があります。この地域では樹木が育つほどの降水量がないため、砂漠や短い草の生える草原（ステップ）という独特な景観が作られます。
問8	答え 1 サバナ気候	赤道付近の熱帯の中でも、一年を通して降水量が多い地域を熱帯雨林気候と呼ぶのに対し、降水量が季節によって大きく変動し、雨季と乾季が明確に現れるのがこの気候の特徴です。アフリカの広大な草原地帯などに代表され、降水量の変化が植生や野生動物の移動に大きな影響を与えています。
問9	答え 3 木を焼いた後の灰を肥料として利用するためだが、近年は大規模な開発によって森林減少が進んでいる。	焼畑農業は、灰を肥料として利用することで熱帯の痩せた土地でも作物を育てられるようにする仕組みです。しかし、近年のアマゾン川流域では、人口増加による焼畑サイクルの短縮や、商業的な大型農園・牧場の造成、道路建設といった大規模な開発が加速しており、地球環境に大きな影響を与える森林の消失が深刻な社会問題となっています。
問10	答え 2 乾燥帯	気温が高いという点では熱帯と共通していますが、降水量が極端に少ないことがこの気候帯の決定的な特徴です。樹木の生育には一定以上の水分が必要であるため、降水量が蒸発量を下回るような地域では砂漠や草原が広がり、乾燥帯として区分されます。
問11	答え 3 1日5回の礼拝を行い、断食の月には日中の飲食を控えるなど、宗教が生活の規範となっている。	イスラム教では、聖典コーランに基づき、礼拝や「ラマダン」と呼ばれる月に行われる断食などの義務が定められています。生活全般が宗教的規範と密接に結びついているのが特徴で、豚肉の摂取や飲酒が禁じられていることもその一環です。
問12	答え 3 夏季は亜熱帯高圧帯の影響を受けて極端に乾燥し、冬季から春季にかけて一定の降水が見られる。	中央アジアの内陸部は海から遠く離れているため、全体として降水量が少ない乾燥帯（ステップ気候や砂漠気候）に属します。特にタシケント周辺では、夏季に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）に覆われることで空気が乾燥し、雨がほとんど降らなくなります。一方で、冬季から春季にかけては地中海性気候の影響を受け、低気圧や前線の影響で一定の降水がもたらされるのが特徴です。選択肢にある「モンスーンで夏に多雨」は東アジアなどの特徴であり、「最寒月がマイナス3度未満」は冷帯（亜寒帯）の特徴です。

世界の気候と文化

名前

問1　モンゴルなどの乾燥した草原地帯で見られる、移動しながら家畜を飼育する遊牧生活に適した伝統的な住居について、その名称と特徴の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）

1. ゲル：木製の骨組みに羊毛のフェルトを被せた、移動に便利な円形の組み立て式住居
2. アドベ：乾燥した地域で日干しレンガを積み上げて作られる、壁が厚く熱を遮断する住居
3. 高床式住居：湿気や害虫を防ぐために床を高くした、竹や木で作られた固定式の住居
4. イグルー：寒冷な地域で雪のブロックを積み上げて作られる、一時的な狩猟用の住居

問2　東南アジアの島嶼部に見られる伝統的な住居の工夫について、その地域の自然環境と関連付けて述べた文として正しいものを次の中から選びなさい。（2021年 岩手県公立入試 類似）

1. 年中高温多湿であるため、高床式住居にして風通しを良くし、湿気や暑さへの対策としている。
2. 広大な草原が広がっているため、家畜の移動に合わせて簡単に解体・組み立てができる住居を用いている。
3. タイガと呼ばれる針葉樹林が広がっているため、豊富な木材を利用した丸太づくりの住居に住んでいる。
4. 降水量が極めて少なく乾燥しているため、窓を小さくし、日干しれんがで家を建てている。

問3　世界の穀物生産について、稲（米）の生産上位国にはインドネシアやバングラデシュ、タイなどが名を連ねている。これに対し、小麦の生産量上位5か国に含まれる国の組み合わせとして適切なものはどれか。（2026年 滋賀県公立入試 類似）

1. エジプト、ブラジル、ナイジェリア
2. ロシア、アメリカ、オーストラリア
3. イタリア、サウジアラビア、メキシコ
4. タイ、ベトナム、フィリピン

問4　ユーラシア大陸の気候帯の広がりについて、面積割合の統計的な特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2024年 高知県公立入試 類似）

1. 寒帯の面積が乾燥帯の面積を上回っており、大陸の大部分が氷に覆われている。
2. 温帯が約4割を占めており、大陸全体において最も一般的な気候となっている。
3. 冷帯（亜寒帯）が最大の割合を占め、次いで乾燥帯、温帯の順に面積が広い。
4. 熱帯が最大の割合を占め、赤道に近い地域ほど大陸面積の大部分を構成している。

問5　西アジアを聖地とし、唯一神アッラーを信仰する宗教の分布の特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 西アジアや北アフリカの国々では、パキスタンのように信者数が人口の90%以上を占める例が多く見られる。
2. イギリスなどのヨーロッパ諸国では、伝統的に人口の過半数がこの宗教を信仰している。
3. 中国などの東アジア諸国において、仏教を上回る最も主要な宗教として分布している。
4. 特定の民族のみが信仰する宗教であり、東南アジアなどの遠隔地には広がっていない。

問6　イタリアのローマなど、大陸の西岸で見られる気候について述べたものです。夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥し、冬に偏西風の影響で一定の降水が見られる気候区分を何といいますか。（2020年 北海道公立入試 類似）

1. ステップ気候
2. 地中海性気候
3. 温暖湿潤気候
4. 西岸海洋性気候

問7　日本を含む東アジアにおける季節風（モンスーン）の吹き方について、正しい説明を選びなさい。（2021年 岐阜県公立入試 類似）

1. 赤道付近から高緯度地域に向かって、一年中向きを変えずに吹いている。
2. 一年を通じて、中緯度帯を西から東へと絶え間なく吹いている。
3. 夏は太平洋側から湿った南東の風が吹き、冬はユーラシア大陸から冷たく乾燥した北西の風が吹く。
4. 夏はユーラシア大陸から乾燥した北西の風が吹き、冬は太平洋側から湿った南東の風が吹く。

問8　世界の諸地域の気候帯について、ある大陸の面積構成比を調べると、乾燥帯が約46.7%、熱帯が約38.6%となっている。この統計が示す大陸として、最も適切な名称を次から選びなさい。（2017年 兵庫県公立入試 類似）

1. 北アメリカ大陸
2. 南アメリカ大陸
3. アフリカ大陸
4. ユーラシア大陸

問9　スカンジナビア半島の北西部に見られる、複雑に入り組んだ海岸線について、その成り立ちを説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。
2. 河川による侵食でできたV字谷が地盤の沈降によって沈水し形成された。
3. 火山の噴火によって形成されたカルデラに海水が流れ込んで形成された。
4. 石灰岩が雨水や地下水によって溶食されることで形成された。

問10　世界の農産物生産統計において、ブラジル（約1億1,427万トン）とアメリカ合衆国（約9,679万トン）の2か国が世界全体の生産量の多くを占め、3位の中国（約1,572万トン）を大きく引き離している品目として、最も適切なものはどれですか。（2022年 福岡県公立入試 類似）

1. 米
2. 茶
3. 小麦
4. 大豆

問11　国際連合の専門機関の一つで、世界の教育、科学、文化の発展を通じて平和に貢献することを目的とし、優れた価値を持つ建造物や自然環境を「世界遺産」として登録・保護している組織の名称として正しいものはどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. ASEAN（東南アジア諸国連合）
2. ユニセフ（UNICEF）
3. APEC（アジア太平洋経済協力）
4. ユネスコ（UNESCO）

問12　日本の山形市（北緯約38度）よりも高緯度に位置するヨーロッパの都市において、冬の気温が同緯度の他の地域に比べて下がりすぎず、比較的温暖に保たれる主な要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 山形県公立入試 類似）

1. 内陸部の広大な砂漠地帯で熱せられた乾燥した空気が、季節風によって沿岸部へと絶えず供給されるため
2. 低緯度側から流れてくる暖流の影響を受け、その上空で温められた空気が偏西風によって陸地へ運ばれるため。
3. 赤道付近で発生した上昇気流が、熱帯収束帯から高緯度へ向かって高温多湿な空気を直接送り届けるため。
4. 高緯度から南下してくる寒流が、偏西風によって陸地から吹き抜ける冷たい空気を遮断する壁の役割を果たすため。

問13　ユネスコが実施している世界遺産の登録制度において、歴史的な建造物や遺跡などの「文化遺産」と、貴重な地形や生態系を持つ「自然遺産」の両方の価値を兼ね備えているものは何と呼ばれますか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. 複合遺産
2. 無形文化遺産
3. 世界の記憶
4. 国際保護区

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ゲル：木製の骨組みに羊毛のフェルトを被せた、移動に便利な円形の組み立て式住居	モンゴルの広大な草原では、羊や馬などの家畜に草を食べさせるため、季節ごとに移動を繰り返す「遊牧」が行われています。そのため、住居には短時間で解体・組み立てが可能で、馬やトラックで運べる機能性が求められます。ゲルは円形で風を受け流しやすく、フェルトが厳しい寒さを防ぐ役割も果たしています。
問2	答え 1 年中高温多湿であるため、高床式住居にして風通しを良くし、湿気や暑さへの対策としている。	世界の諸地域では、その土地の気候や地形に合わせて住居の形式が発展してきました。インドネシアなどの東南アジア島嶼部は熱帯雨林気候に属し、多雨で蒸し暑い環境にあります。そのため、風通しを最優先した高床式の構造が選ばれています。一方で、乾燥帯では日干しれんが、モンゴルのような乾燥した草原では移動式の住居、ロシアのような冷帯では丸太小屋（イズバ）といったように、それぞれ異なる工夫が見られます。
問3	答え 2 ロシア、アメリカ、オーストラリア	小麦の主要な生産国は、中国やインドのほか、冷涼な気候や乾燥した地域を含む広大な国土を持つロシア、アメリカ、オーストラリアなどです。これに対し、稲（米）の生産はアジアの温暖湿潤な地域に集中する傾向があります。
問4	答え 3 冷帯（亜寒帯）が最大の割合を占め、次いで乾燥帯、温帯の順に面積が広い。	ユーラシア大陸の気候構成は、北部の広大な地域を占める冷帯（亜寒帯）が約39.2%と突出して多く、次いで内陸の砂漠やステップを含む乾燥帯が約26.1%、温帯が約17.5%という構成になっています。東南アジアや南アジアの一部に見られる熱帯は約7.4%であり、大陸全体で見れば決して大きな割合ではありません。
問5	答え 1 西アジアや北アフリカの国々では、パキスタンのように信者数が人口の90%以上を占める例が多く見られる。	イスラム教は西アジアで誕生した後、乾燥帯の広がる北アフリカや、貿易を通じて東南アジアへと広く普及しました。そのため、パキスタンのように人口のほとんどが信者である国が存在します。一方で、キリスト教が伝統的なイギリスや、仏教や儒教の影響が強い中国などでは、信者数の割合は数%程度にとどまるという対照的なデータが見られます。
問6	答え 2 地中海性気候	夏の降水量が極めて少なく、冬に雨が降るという特徴は、中緯度大陸西岸に特有のものです。この気候を利用して、夏には乾燥に強いオリーブやぶどう、冬には小麦を栽培する地中海式農業が行われています。
問7	答え 3 夏は太平洋側から湿った南東の風が吹き、冬はユーラシア大陸から冷たく乾燥した北西の風が吹く。	日本付近の季節風は、夏は太平洋高気圧から吹き出す南東の風、冬はシベリア高気圧から吹き出す北西の風となります。このため、日本の夏は蒸し暑く、冬は日本海側で雪、太平洋側で乾燥した晴天になるという気候の特色が生まれます。
問8	答え 3 アフリカ大陸	北部に世界最大の砂漠であるサハラ砂漠が広がり、南部にもカラハリ砂漠などが位置しているため、気候帯の中で乾燥帯が占める面積が最も広くなっています。赤道を挟んで低緯度地域が広いため熱帯の割合も高いですが、乾燥帯の面積がそれを上回るのがこの大陸の大きな特徴です。
問9	答え 1 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。	氷河は非常に強力な侵食力を持ち、移動する際に山肌を削って底の広いU字型の谷（U字谷）を作ります。地球が温暖になり氷河が溶けたあと、その深い谷に海水が入り込むことで、奥行きの深い湾を持つフィヨルドが形成されました。河川の侵食による「リアス海岸」とは、谷を削った主体の違いで見分けられます。
問10	答え 4 大豆	南北アメリカ大陸に位置するブラジルとアメリカ合衆国は、世界的な大豆の主要生産国です。これらの国々では広大な土地を利用した大規模な農業が行われており、生産量は他の国々と比較して圧倒的に多いのが特徴です。米や小麦は中国やインドなどのアジア地域でも非常に多く生産されているため、この統計データのような極端な偏りは見られません。
問11	答え 4 ユネスコ（UNESCO）	国際連合教育科学文化機関の略称で、憲章の前文にある「戦争は人の心の中で生まれるものだから、人の心の中に平和の砦を築かなければならない」という理念に基づき活動しています。世界遺産条約に基づき、人類共通の財産を保護するための審査や登録を行う主要な機関です。
問12	答え 2 低緯度側から流れてくる暖流の影響を受け、その上空で温められた空気が偏西風によって陸地へ運ばれるため。	ヨーロッパの大西洋沿岸部では、低緯度から北上してくる北大西洋海流（暖流）が流れています。この暖流の上空で温められた空気が、一年中吹いている偏西風によって陸地へと運ばれます。この仕組みにより、ロンドンやパリのように日本の山形市よりも北に位置する都市であっても、冬の寒さが和らぎ、西岸海洋性気候と呼ばれる温暖な気候が形成されます。
問13	答え 1 複合遺産	世界遺産は、その特徴によって大きく3つに分類されます。芸術や歴史的な価値を持つ「文化遺産」、地学的な特徴や生物多様性を持つ「自然遺産」、そしてその両方の価値を持つ「複合遺産」です。いずれも将来の世代へ引き継ぐべき、顕著な普遍的価値を持つものとしてユネスコにより登録されます。

世界の気候と文化

名前

問1　植民地時代にプランテーションが開発された国々では、現在も特定の農産物の輸出に経済を大きく依存している場合があります。このような経済体制において、国際市場の価格変動が国の経済を不安定にする要因となっている背景について、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 和歌山県公立入試 類似）

1. 特定の作物のみを栽培するモノカルチャー経済では、その作物の価格下落が国家収益の減少に直結するため。
2. 先進国から輸入した穀物を国内で加工し、再び輸出する加工貿易が中心となっているため。
3. 最新の農業機械を導入することで、労働力が必要なくなり、失業者が増大して国内消費が冷え込むため。
4. 大規模な農園であっても、すべて自給自足のために生産されており、外貨を得る手段が限られているため。

問2　西アジアから北アフリカにかけての地域で広く信仰され、各国の統計において信者割合が圧倒的に高い宗教と、その特徴の組み合わせとして適切なものはどれか、選びなさい。（2018年 愛媛県公立入試 類似）

1. イスラム教 — 礼拝や食事のきまりが、人々の生活や法律に深く結びついている。
2. ヒンドゥー教 — 牛を聖なる動物として崇め、カーストと呼ばれる身分制度が社会に残っている。
3. キリスト教 — ヨーロッパ文化の影響を強く受け、教会を中心とした街づくりが行われている。
4. 仏教 — 厳しい修行を通じて悟りを開くことを目的とし、寺院が教育の場となっている。

問3　カイロで見られるような、1年を通じて降水量が極めて少なく、気温の日較差（1日の気温差）が大きい砂漠気候の地域における人々の生活や環境について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2017年 愛媛県公立入試 類似）

1. 冬の降水を利用して、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われる。
2. オアシスの湧き水やナイル川のような外来河川の水を利用して農業が行われる。
3. わずかな降水で育つ短い草を求めて、牛や豚の企業的な放牧が行われる。
4. 常に湿度が低いため、高床式の住居を建てて風通しを良くして暮らしている。

問4　ウガンダなどの開発途上国において、安全な飲料水を利用できる人の割合が、農村部で都市部よりも低くなっている主な背景や理由として、最も適切なものはどれですか。（2025年 群馬県公立入試 類似）

1. 都市部は農村部に比べて降水量が極端に多く、特別な施設を作らなくても常にきれいな水が得られるため。
2. 農村部では伝統的に湧き水や川の水をそのまま飲む習慣が定着しており、近代的な水道網を必要としていないため。
3. 限られた予算や技術の中で、人口が集中する都市部の生活基盤整備が優先される傾向があるため。
4. 農村部では地下水の塩分濃度が非常に高く、高度な淡水化施設をすべての家庭に設置しなければならないため。

問5　中央アジアなどの丈の短い草原が広がるステップ気候の地域において、伝統的に「ゲル」と呼ばれる移動式住居が使われてきた理由として、自然環境と生活の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 農作物の収穫が終わるたびに、新しい耕作地を求めて遠く離れた地域へ移住するため
2. 年間を通して気温の変化が激しいため、季節ごとに最適な気温の地域へ都市ごと移動するため
3. 家畜のえさとなる草や水を求めて、季節ごとに場所を移動しながら生活する必要があるため
4. 夏に発生する激しい集中豪雨による洪水から逃れるため、標高の高い場所へ頻繁に移動するため

問6　アジアの季節風（モンスーン）の影響を受ける地域である中国やインドが、生産量において世界第1位と第2位を占めており、アフリカのケニアも上位に位置している農作物を答えなさい。（2018年 沖縄県公立入試 類似）

1. カカオ豆
2. コーヒー豆
3. さとうきび
4. 茶

問7　南アメリカのアンデス山脈に見られる高山気候の特性について、赤道直下の低地と比較した際の説明として、背景や理由を含めた内容として最も適切なものを選びなさい。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 偏西風がアンデス山脈にぶつかることで冷たい上昇気流が発生し続け、低地よりも気温が低くなる。
2. 赤道から離れた高緯度側に位置しているため、太陽高度が低くなり、年間を通じて冷涼な気候が形成される。
3. 緯度が低いため年間を通して日射量は多いが、標高が高いために気温が低く抑えられ、一年中春のような気温になる。
4. 標高が高くなると大気が薄くなるため、太陽からの熱を吸収しやすくなり、低地よりも季節による気温差が激しくなる。

問8　ヨーロッパ西部は、北緯40度から60度付近の高緯度に位置しているにもかかわらず、同緯度の他の地域と比べて冬の寒さがそれほど厳しくありません。この要因について述べた文として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 大西洋を北上する暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹いて暖かい空気を陸地に運ぶため。
2. 地中海沿岸から吹く乾燥した風が、一年を通じてヨーロッパ全土の気温を押し上げるため。
3. ユーラシア大陸から大西洋に向かって吹く季節風が、山脈を越える際に高温の風となるため。
4. 大西洋を南下する寒流の北大西洋海流の影響で、雲が発生しにくく日照時間が長くなるため。

問9　乾燥帯に属する地域において、特定の場所に定住して農業を行うのではなく、家畜を連れて移動しながら生活する形態が選ばれている理由として、最も適切なものはどれですか。（2024年 京都府公立入試 類似）

1. 森林を焼き払った後の灰を肥料として利用し、短期間で別の土地へ移動する必要があるから
2. 同じ土地で異なる種類の作物を順番に栽培することで、地力の低下を防ぐ必要があるから
3. 降水量が少なく農耕が困難なため、わずかな水と草を求めて家畜を育てる必要があるから
4. 都市近郊の立地を活かし、乳牛を飼育して新鮮な乳製品を市場に供給する必要があるから

問10　コートジボワールやガーナなど、西アフリカの国々が世界の生産量の上位を占めるカカオ豆について、その栽培に適した自然環境や地理的条件の説明として最も適切なものを答えなさい。（2026年 広島県公立入試 類似）

1. 夏の乾燥が激しい地中海性気候の地域で、斜面を利用した日当たりの良い場所が栽培に適している。
2. 冬の寒さが厳しく、広大な平原が広がる高緯度の冷温帯地域が栽培に適している。
3. 一年を通して高温多湿な熱帯の気候が必要であり、主に赤道付近の低緯度地域が栽培に適している。
4. 標高が高く涼しい気候と、水はけの良い火山灰土壌が広がる高原地帯が栽培に適している。

問11　スペインやイタリアなど、夏に乾燥する気候が広がる地域で盛んに行われている農業の説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 香川県公立入試 類似）

1. 夏の豊富な降水を利用して、年に2回の稲作を行う農業
2. 広大な牧草地で牛や羊を放牧し、大規模な小麦栽培を行う農業
3. 乾燥に強いオリーブやブドウなどの硬葉樹を栽培し、冬の雨を利用して小麦を作る農業
4. 年間を通して雨が多いため、水はけの良い土地で茶やコーヒーを栽培する農業

問12　北半球の大陸西岸に位置する、ある都市の気象データについて説明します。この都市では、7月の平均気温が約20度に達する一方で、1月の平均気温は約5度となります。また、年間の降水量は約1150ミリメートルで、一年を通じて一定の降水があり、特定の乾季は見られません。このような気候の特徴を持つ、北米西海岸などに見られる気候区分として、最も適切な名称を選びなさい。（2024年 富山県公立入試 類似）

1. 西岸海洋性気候
2. 温暖冬季少雨気候
3. 温暖湿潤気候
4. 地中海性気候

答え合わせ・解説

問1	答え 1 特定の作物のみを栽培するモノカルチャー経済では、その作物の価格下落が国家収益の減少に直結するため。	プランテーションの影響で特定の農作物に生産が偏る「モノカルチャー経済」に陥ると、豊作・不作といった天候の影響や、国際的な需要の変化による価格暴落が、そのまま国の経済全体に大きな打撃を与えてしまうというリスクを抱えることになります。
問2	答え 1 イスラム教 ― 礼拝や食事のきまりが、人々の生活や法律に深く結びついている。	西アジア（中東）や北アフリカの国々では、イスラム教が共通して信仰されています。これらの地域では宗教が単なる個人の信仰にとどまらず、1日5回の礼拝や豚肉の禁止といった生活習慣、さらには国の法律にまで強い影響を与えているのが大きな特徴です。
問3	答え 2 オアシスの湧き水やナイル川のような外来河川の水を利用して農業が行われる。	砂漠気候の地域では雨がほとんど降らないため、伝統的な農業はオアシスの水や、湿潤な地域を水源として乾燥地帯を流れ下る「外来河川」（ナイル川など）の周辺に限られます。住居については、強い日差しや砂埃を防ぎ、夜間の冷え込みに対応するために、日干しレンガを用いた壁の厚い家が多く見られます。ステップ気候で見られるような草原とは異なり、砂漠気候ではより厳しい水資源の確保が求められます。
問4	答え 3 限られた予算や技術の中で、人口が集中する都市部の生活基盤整備が優先される傾向があるため。	開発途上国では、国全体の経済基盤を整えるために、まずは経済活動の中心となる都市部のインフラ（水道、電気、道路など）を優先的に整備する政策がとられがちです。その結果、広大な面積に人々が分散して暮らす農村部では、給水施設の建設や維持管理にコストがかかることもあり、安全な飲料水の普及が遅れる要因となっています。
問5	答え 3 家畜のえさとなる草や水を求めて、季節ごとに場所を移動しながら生活する必要があるため	ステップ気候の地域では降水量が少なく、一箇所に定住して農業を営むことが困難です。そのため、家畜に草原の草を食べ尽くさせないよう、また水を確保するために、広範囲を移動する「遊牧」という生活様式が発達しました。ゲルは木製の骨組みとフェルト（毛織物）でできており、短時間で解体・組み立てができるため、この移動生活に非常に適した構造になっています。
問6	答え 4 茶	茶は温暖で降水量の多い地域で栽培され、中国やインド、ケニアが主要な生産国となっています。特に中国とインドは、世界の生産量の多くを占めるアジアの代表的な生産拠点です。
問7	答え 3 緯度が低いため年間を通して日射量は多いが、標高が高いために気温が低く抑えられ、一年中春のような気温になる。	赤道付近の地域は一年を通して太陽放射が強いため、低地であればマナオスのように月平均気温が25度を超える高温となります。しかし、アンデス山脈のような高山地域では、標高が高いほど気温が下がる仕組みにより、キトのように年間を通じて15度前後という冷涼な気温が維持されます。緯度が低いために「一年中気温が一定」という特徴を持ちつつ、標高によって「気温のベースが下がる」のが高山気候の大きな特徴です。
問8	答え 1 大西洋を北上する暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹いて暖かい空気を陸地に運ぶため。	ヨーロッパ西部の沿岸には、低緯度側から暖かい海水を運ぶ「北大西洋海流（暖流）」が流れています。その海流の上空を、一年中西から東へと吹く恒常風である「偏西風」が通過することで、海上の暖かく湿った空気が陸地へと送り込まれます。この仕組みにより、高緯度であっても冬の気温が下がりにくくなっています。
問9	答え 3 降水量が少なく農耕が困難なため、わずかな水と草を求めて家畜を育てる必要があるから	遊牧が行われる背景には、気候条件が大きく関わっています。降水量が極端に少ない地域では、植物が育つのに時間がかかるため、家畜が同じ場所の草を食べ尽くさないよう移動を続ける必要があります。他の選択肢は、熱帯の「焼畑農業」、ヨーロッパなどの「輪作」、都市近郊で行われる「酪農」の説明であり、乾燥帯の生活様式とは異なります。
問10	答え 3 一年を通して高温多湿な熱帯の気候が必要であり、主に赤道付近の低緯度地域が栽培に適している。	カカオ豆は、成長に一定以上の高温と十分な雨量を必要とする熱帯気候の代表的な作物です。このため、生産地はコートジボワールやガーナといった西アフリカ、インドネシアといった東南アジア、中南米の北部など、赤道を挟んだ低緯度地帯に集中する傾向があります。これに対してコーヒー豆は熱帯のなかでもやや涼しい高原、ブドウは地中海沿岸などの夏に乾燥する地域での栽培が盛んです。
問11	答え 3 乾燥に強いオリーブやブドウなどの硬葉樹を栽培し、冬の雨を利用して小麦を作る農業	地中海性気候の地域では、夏の乾燥に耐えられるよう、葉が小さく硬い「硬葉樹」であるオリーブ、ブドウ、コルクがシなどの栽培が盛んです。また、比較的雨の多い冬には小麦の栽培が行われます。
問12	答え 1 西岸海洋性気候	この地域は7月に気温が高くなることから北半球に属しており、最寒月の平均気温がマイナス3度以上18度未満であることから温帯に分類されます。大陸西岸にありながら、夏季に乾燥する地中海性気候とは異なり、年間を通じて安定した降水がある点は、偏西風の影響を強く受ける西岸海洋性気候の典型的な特徴です。

世界の気候と文化

名前

問1　ヨーロッパの南端や地中海の沿岸部で見られる、温帯に属する気候区の降水パターンの特徴として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 沖縄県公立入試 類似）

1. 夏は多雨多湿であり、冬は寒冷で降水量が極端に少ない
2. 夏に雨が多く降り、冬に乾燥する
3. 一年を通して降水量が一定で、乾燥する時期がない
4. 夏に乾燥し、冬に雨が降る

問2　冷帯（亜寒帯）が、より高緯度に位置する「寒帯」と区別される最大の要因として、夏の気温の推移に着目した説明として適切なものはどれですか。（2022年 和歌山県公立入試 類似）

1. 短い夏の間、樹木が成長できる目安となる10度以上にまで気温が上がるため。
2. 夏には40度を超える酷暑となり、水分の蒸発量が降水量を上回るため。
3. 夏の間も氷点下を下回り、常に氷雪に覆われた状態が続くため。
4. 偏西風の影響により、夏の間は常に冷涼で湿潤な天候が維持されるため。

問3　熱帯に属する赤道付近の地域において、月別平均気温をグラフに表すと25度前後でほぼ一定の直線状になります。このように気温の変化が小さくなる理由として、最も適切なものはどれですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. 暖流の影響を一年中受けることで、海水温とともに気温も一定に保たれるため
2. 広大な熱帯雨林が日光を遮り、地表の温度上昇を抑え続けているため
3. 常に強い偏西風が吹いているため、周囲の熱が分散され一定の気温になるため
4. 一年を通じて太陽の光を受ける角度が大きく、地表が受ける熱量の変化が少ないため

問4　スカンジナビア半島の北西部に見られる、複雑に入り組んだ海岸線について、その成り立ちを説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 石灰岩が雨水や地下水によって溶食されることで形成された。
2. 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。
3. 河川による侵食でできたV字谷が地盤の沈降によって沈水し形成された。
4. 火山の噴火によって形成されたカルデラに海水が流れ込んで形成された。

問5　東南アジアなどの熱帯地域において、午後から夕方にかけて短時間のうちに降る、強い風を伴う激しい大粒の雨を何と呼びますか。（2022年 徳島県公立入試 類似）

1. やませ
2. タイフーン
3. スコール
4. モンスーン

問6　一年中雪や氷に覆われ、樹木がほとんど育たないカナダ北部の厳しい自然環境について説明した文として、この地域の気候的特徴を正しく述べているものはどれですか。（2022年 岐阜県公立入試 類似）

1. 冬の寒さは厳しいが、夏に気温が上がるため広い針葉樹林が広がる。
2. 一年を通じて気温が極めて低く、降水量は少ない。
3. 夏は気温が上がるが、年間を通じて降水量が極端に多い。
4. 一年を通じて気温が低く、常に大量の雨や雪が降る。

問7　ある地域の気候は「夏は高温で乾燥し、冬は温暖で雨が比較的多い」という特徴を持っています。この地域で行われている農業の様子として最も適切なものはどれですか。（2025年 宮崎県公立入試 類似）

1. 夏の乾燥に耐えられるじゃがいもが育てられ、冬に米が栽培される。
2. 豊富な夏の雨を利用して米が育てられ、冬の降雪を利用して小麦が栽培される。
3. 一年中降水量が多く温暖なため、オリーブと米が同時に栽培される。
4. 夏の乾燥に耐えられるオリーブやぶどうが育てられ、冬に小麦が栽培される。

問8　ある地点の統計データにおいて、1月の平均気温がマイナス6.5度、7月の平均気温が19.2度と年較差が大きく、降水量は夏場にやや多いものの年間を通じて100mmを超える月がないという特徴が見られる。このような気候が見られる地域における自然環境や景観について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2017年 高知県公立入試 類似）

1. 一年中気温が高く降水量も多いため、多層にわたる密林である熱帯雨林が形成されている。
2. 冬も比較的温暖であり、オリーブやブドウなどの耐乾性のある作物の栽培が盛んである。
3. 一年を通じて降水量が極めて少なく、植物がほとんど育たない砂漠が広がっている。
4. 「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が分布しており、木材資源が豊富である。

問9　ある高緯度の都市の気温データにおいて、冬の月平均気温が氷点下にならず、夏の気温も20度程度で推移しているため、年間の気温の変化を示す折れ線の振れ幅が小さくなっています。一方、同緯度の別の都市では夏の気温が25度近くまで上がり、冬は氷点下近くまで下がります。この気温の変化が小さい方の都市で見られる気候の特色として、正しい説明はどれですか。（2026年 秋田県公立入試 類似）

1. 一年を通して日照時間が非常に長く、夏は40度近くまで気温が上昇する。
2. 暖流と偏西風の影響により、緯度のわりには冬の気温が高く、年間の気温差が小さい。
3. 季節風の影響を強く受け、夏と冬で吹く風の向きが逆になるため、年間の気温差が大きい。
4. 標高が非常に高い場所に位置しているため、一年中気温が低く、夏でも雪が降る。

問10　アマゾン川流域などの熱帯雨林地域で見られる、森林を伐採して燃やし、その燃え跡に残った灰を肥料として利用する伝統的な農法を何といいますか。（2017年 富山県公立入試 類似）

1. 焼畑農業
2. プランテーション
3. 地中海式農業
4. オアシス農業

問11　赤道付近の地域において、年間を通じて平均気温が25度を上回り、毎月多くの雨が降るという気候条件は、人々の生活や自然環境にどのような影響を与えますか。その説明として適切なものを選びなさい。（2021年 長野県公立入試 類似）

1. 一年中気温が高いため、水分を保持しやすい黒土（チェルノーゼム）が広がり、世界的な小麦の栽培地帯となる。
2. 高温多湿な環境によって植物が一年中成長し続けるため、常緑広葉樹が密に茂るジャングルなどが形成される。
3. 雨が多いため常に湿潤な環境となり、永久凍土が溶け出すことによる建物の倒壊を防ぐための高床式住居が普及する。
4. 年間の気温変化が小さいため、乾燥に強いオリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われるようになる。

問12　2019年の世界生産統計でアメリカ合衆国、中国、ブラジルが上位3か国となっており、近年では家畜の飼料やバイオ燃料の原料としての需要も急速に高まっている農産物はどれですか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

1. オリーブ
2. 綿花
3. 茶
4. とうもろこし

答え合わせ・解説

問1	答え 4 夏に乾燥し、冬に雨が降る	地中海沿岸で見られる地中海性気候は、温帯の中でも特異な降水パターンを持っています。夏季は亜熱帯高圧帯の影響下に入るため、乾燥して日差しが強くなります。一方で、冬季は偏西風の影響や前線の活動が活発になるため、雨が多く降ります。日本の多くの地域に見られる「夏に雨が多く、冬に乾燥する」というパターンとは逆になる点が大きな特徴です。
問2	答え 1 短い夏の間、樹木が成長できる目安となる10度以上にまで気温が上がるため。	冷帯と寒帯の境界は、樹木が生育できるかどうかが基準となります。冷帯は夏の間、月平均気温が10度を超える月があるため、タイガのような森林が成立します。これに対し、寒帯（特にツンドラ気候）は夏でも10度未満であるため、樹木が育つことができません。
問3	答え 4 一年を通じて太陽の光を受ける角度が大きく、地表が受ける熱量の変化が少ないため	地球の公転に伴って季節が生じますが、赤道付近は太陽の南中高度が一年中高いため、季節による受熱量の差がほとんど生じません。このため、月ごとの平均気温がほぼ一定になり、直線状のグラフを描くことになります。これに対し、緯度が高い地域では季節によって太陽の角度が大きく変わるため、気温の変動も大きくなります。
問4	答え 2 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。	氷河は非常に強力な侵食力を持ち、移動する際に山肌を削って底の広いU字型の谷（U字谷）を作ります。地球が温暖になり氷河が溶けたあと、その深い谷に海水が入り込むことで、奥行きの深い湾を持つフィヨルドが形成されました。河川の侵食による「リアス海岸」とは、谷を削った主体の違いで見分けられます。
問5	答え 3 スコール	赤道に近い熱帯地域では、日中の強い日差しによって地表付近の空気が暖められ、上昇気流が発生します。これによって積乱雲が急速に発達し、午後から夕方にかけて短時間で激しい雨をもたらします。季節によって風向きが変わる「モンスーン（季節風）」や、熱帯低気圧が発達した「タイフーン（台風）」とは発生の仕組みが異なります。
問6	答え 2 一年を通じて気温が極めて低く、降水量は少ない。	寒帯の地域では、気温が低いために空気中に含まれる水蒸気量が少なく、年間の降水量は砂漠のように少なくなります。また、夏の気温が十分に上がらないため、地面の下には永久凍土が広がり、樹木が根を張ることができません。
問7	答え 4 夏の乾燥に耐えられるオリーブやぶどうが育てられ、冬に小麦が栽培される。	夏が乾燥し冬に雨が比較的多くなる気候は地中海性気候の特徴です。地中海沿岸では、夏の乾燥に適応したオリーブやぶどうなどの耐乾性作物と、冬の雨を利用した小麦の栽培が行われています。
問8	答え 4 「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が分布しており、木材資源が豊富である。	月平均気温が氷点下になる月がある一方で、夏には20度近くまで気温が上がるというデータから、この地域は冷帯（亜寒帯）に該当します。冷帯では、厳しい冬に耐えられるエゾマツやカラマツといった針葉樹の純林（タイガ）が広がり、ロシアやカナダなどでは主要な産業資源となっています。乾燥帯や熱帯、温帯（地中海性気候）の特徴とは異なります。
問9	答え 2 暖流と偏西風の影響により、緯度のわりには冬の気温が高く、年間の気温差が小さい。	西岸海洋性気候の都市では、暖流と偏西風の恩恵により冬の寒さが緩和されます。また、夏は涼しく保たれるため、大陸の内陸部や東岸に比べて、一年を通した気温差が小さくなるのが大きな特徴です。問題文にある「折れ線の振れ幅が小さい」という記述は、この年間の気温差の小ささを表しています。
問10	答え 1 焼畑農業	熱帯雨林の土壌は雨によって養分が流されやすく、農耕には適さない酸性の土地が多い。そのため、樹木を燃やした灰を天然の肥料として活用し、キャッサバやバナナなどを栽培する工夫がなされてきた。数年耕作して土地がやせると別の場所へ移動し、元の土地の森林再生を待つという循環的な仕組みが特徴である。
問11	答え 2 高温多湿な環境によって植物が一年中成長し続けるため、常緑広葉樹が密に茂るジャングルなどが形成される。	熱帯の中でも特に降水量が年間を通じて多い地域（熱帯雨林気候）では、植物にとって理想的な高温多湿の条件が続くため、多様な樹木が密集して育ちます。これを東南アジアやアフリカではジャングル、南米のアマゾン川流域ではセルバと呼びます。選択肢にある「高床式住居」は熱帯でも見られますが、その理由は「永久凍土」ではなく、通気性の確保や浸水被害の防止、害虫対策などが主目的です。
問12	答え 4 とうもろこし	とうもろこしはアメリカ合衆国の中西部（コーンベルト）などで大規模に生産されており、世界で最も生産量が多い穀物の一つです。人口増加に伴う食肉需要の拡大による飼料用としての利用に加え、環境負荷の低減を目的としたバイオエタノールの原料としての重要性も増しています。